

# 社 会 (地理歴史・公民科)

## 1. 教科のねらい

- ① 基本的人権を守り、平和的・文化的な社会をつくるための一員として、人間の尊厳と民主主義の原理に基づきしっかりとした学力と考え方を身につける。
- ② 人類の課題・日本の課題を明らかにし、その解決方法を探るために、社会の現象とその発展を科学的に把握し、情勢や資料を自主的・客観的に分析できる学力を身につける。
- ③ 身につけた学力をもとに社会の動きや自分の生き方について考え整理し、論拠を示しつつ自分の考えを表明する力を身につける。

## 2. 授業および学習上の留意点

- (1) 授業を大切にすること。授業のなかで様々な社会事象について学び、それらに対する自分なりの考えを深めていくことが、自分や世の中を知ることが前提となる“進路学習”にもつながっていく。
- (2) 常に「なぜこうなるのか」という疑問を持つよう心がけること。自分なりの疑問を持つことが、自分なりの考えを持つことにつながる。
- (3) 始業のチャイム前に座席についていること(2年次以降は、選択授業となり教室移動もあるので、早めに行動する習慣を身につけよう)。
- (4) 欠席しないこと。高等学校の授業は進度も速く、欠席が多いと授業内容についていけなくなる。欠席が一定以上の数を超えた場合は単位が認められなくなる(進級できない)ので十分注意が必要である。

## 3. 効果的な学習法

- (1) 知識の定着をはかるため、復習に重点をおいて学習すること。
- (2) 視覚的・多角的に知識をとらえるように、図説や資料集を積極的に活用すること。
- (3) 「書いて覚える」習慣を身につけること。漢字で書くべきところは楷書で丁寧に書くこと。
- (4) 特に授業で出てきた話題に注意しながら新聞を読み、TVのニュース番組を視聴することを毎日の習慣にしよう。時事問題に関心をもつことは、将来の大学入試・小論文対策にも有利になる。
- (5) 考査前2週間位から計画を立ててテスト対策としての家庭学習に取り組むこと。

## 4. 教科を構成する「科目」の展開と学年別配置

本校での3年間の社会科は、次のように展開される。

1年次	2年次		3年次	
<b>世界史A (必修)</b>  <b>現代社会 (必修)</b>	文系	<b>日本史B</b> } <b>地理B</b> } 1科目	文I	<b>世界史B</b> <b>日本史探求</b> <b>地理探求</b> } 1科目  <b>政治・経済</b> <b>倫理</b> } 1or2科目
			文II	<b>実践世界史</b> <b>実践日本史</b> } 1科目
	理系	<b>地理B (必修)</b>	理I 理II	<b>地理探求</b> <b>政治・経済</b> <b>倫理</b> } 1科目